

第 71 期東京都学生弓道連盟臨時総会 議事録

於：オンライン Zoom

日時：令和 6 年 8 月 29 日（木） 15 時 00 分～15 時 50 分

司会：東京都学生弓道連盟委員長 酒井

書記：塚原 凜太郎

望月 駿一郎

議題

1. 定足数確認
2. 第 70 期決算報告
3. 第 71 期予算案承認
4. 第 71 期リーグ戦における進行方法一部変更について
5. その他連絡事項
6. 質疑応答

1. 定足数確認

連盟規約 《定足数》 第十九条

「総会は加盟校の三分の二以上の出席、または委任状の提出がなければこれを開くことが出来ない。」

加盟校 53 校のうち 44 校の出席、9 校からの委任状を確認した。

加盟校 2/3 以上参加の為、総会開催条件を満たす。

質問なし。

2. 第 70 期決算報告（副委員長会計 山崎）

第 70 期東京都学生弓道連盟決算報告がされた。

全会一致で承認を確認。よって承認された。

3. 第 71 期予算案承認（専任委員会 林）

第 71 期東京都学生弓道連盟予算案が報告された。

全会一致で承認を確認。よって承認された。

4. 第71期リーグ戦における進行方法一部変更について

変更点① 入場前の荷解き禁止

- ・第70期リーグ戦において、大学ごとに入場方法に差異がみられた。結果として、選手の調整に使用できる時間に差異が生じているとの指摘があった。

→ 弓袋をほどかずに入場し、両校が揃って挨拶を済ませた後に荷解きを開始すること。

変更点② 競技校間での立順用紙並びに交代届の交換廃止

- ・第70期リーグ戦において、立順及び選手交代の通知方法に不備が多発した。原因は立合が照合を行うのに十分な時間がないため、立合が競技校に提出されている書類の内容が正しいか感知できないことにある。

→ 相手校分も含めた枚数（基本二枚、三つ巴なら三枚）を立合に提出し、立合は複数枚受け取ったうちの一枚について内容を精査した後、残りの提出書類も同じ内容が通知されているか確認する。立合の確認が終了したら競技校に書類を渡し情報を共有する。

変更点③ 競射における矢振りの廃止

- ・第70期リーグ戦において使用時間の制限が厳しい会場校が複数あった。
- ・午前午後ともに試合があった際に競射等で試合時間が大幅に長引き、使用時間を超過した事例がある。

→ 先日の定時総会で改正した規約の通り、競射の先攻・後攻は試合の先攻・後攻に準ずるものとする。

連盟規約 《先攻・後攻の決定》 第六十三条、第九十三条

- ① 試合の先攻・後攻は、矢振りによって決定する。
- ② 競射の先攻・後攻は、試合の先攻・後攻に準ずる。

5. その他連絡事項

連絡事項① リーグ戦の選手登録について

- ・登録期限は8月31日までとする。
- ・男女ともに登録可能人数に上限なし。
- ・9月8日の週に第一版を公開し、以後2、3日間訂正を受け入れる。
- ・第二版公開後の訂正は一切認めないので注意すること。

連絡事項② 立合講習会について

- ・9月7日にオンラインにて開催予定。
- ・各校実際に立合を実施するものが参加すること。
- ・詳細は追って公開する。

6. 質疑応答

[明星大学より質問]

リーグ戦期間の第I週目は9月15日からだと思うが、9月8日であれば練習試合を行っても問題ないだろうか。

リーグ戦期間の最初の試合が行われる前日から練習試合を禁止しているが、それ以前であれば問題ないだろうか。